

平成 23 年(2011 年)

【国際会議】

2011 International Workshop on DIELECTRIC THIN FILMS FOR FUTURE ELECTRON DEVICES: SCIENCE AND TECHNOLOGY

平成 23 年 1 月 20 日(木)～21 日(金)

Ookayama campus, Tokyo Institute of Technology, Tokyo, Japan

P-46, “Analysis of Silicon Nanowires by Local Electrical Conductivity based on the Rigged QED Theory”

Yuji Ikeda, Masato Senami, Akitomo Tachibana (ポスター)(1/20)

WATOC 2011

平成 23 年 7 月 17 日(日)～22 日(金)

University of Santiago, Santiago de Compostela, Spain

PIII-057, “Atomic shell structure study by kinetic energy density and stress tensor density”

Kazuhide Ichikawa, Hiroo Nozaki, Takaaki Hara, Akitomo Tachibana (poster)(7/22)

THERMEC'2011

平成 23 年 8 月 1 日(月)～5 日(金)

Quebec City Convention Center, Quebec City, Canada

MS-1-2, “Aluminum Hydride Clusters as Hydrogen Storage Materials and their Electronic Stress Tensor Analysis”

Kazuhide Ichikawa, Yuji Ikeda, Ryo Terashima, Akitomo Tachibana (Invited, Oral)(8/2)

ISTCP-VII

平成 23 年 9 月 2 日(金)～8 日(木)

Waseda University, Tokyo, Japan

8C2-1C, “Study of Simulation Method of Time Evolution in Rigged QED”

Kazuhide Ichikawa, Masahiro Fukuda, Akitomo Tachibana (Oral)(9/8)

4PP-28, “Description of time evolution and dielectric response based on Rigged QED”

Masato Senami, Akitomo Tachibana (Poster) (9/4)

APCTCC 5

平成 23 年 12 月 9 日(金)～13 日(火)

Novotel Royal Lakeside Rotorua, Rotorua, New Zealand

T-13.2, “Simulating time evolution in Rigged QED”

Kazuhide Ichikawa, Masahiro Fukuda, Akitomo Tachibana (Oral) (12/11)

【国内発表】

§ 第16回ゲートスタック研究会

平成 23 年 1 月 21 日(金)～23 日(日)

東京工業大学 (大岡山キャンパス) 西 9 号館

「ハフニウム酸化物内部の局所的効果の誘電特性への影響」

瀬波大土, 土田康志, 吉野文弥, 福島啓悟, 池田裕治, 立花明知(ポスター)(1/22)

§ 第66回日本物理学会年次大会

平成 23 年 3 月 25 日(金)～28 日(月)

新潟大学 五十嵐キャンパス(新潟市西区五十嵐 2 の町 8050 番地)

26pTE-13「局所誘電率による誘電体内の不純物の誘電特性への影響の解析」

瀬波大土, 土田康志, 立花明知(口頭)(3/26)

§ 第14回理論化学討論会

平成 23 年 5 月 12 日(木)～14 日(土)

岡山大学 創立五十周年記念館

2B2a「Rigged QED のシミュレーション方法の研究」

市川和秀, 立花明知 (口頭)(13 日)

2D4a 「電子スピントルクダイナミクス」

立花明知 (口頭)(13 日)

3E2b 「Rigged-QED に基づく電子状態の時間発展と誘電応答」

瀬波大土, 立花明知 (口頭)(14 日)

§ 第 72 回応用物理学会学術講演会

平成 23 年 8 月 29 日(月)～9 月 2 日(金)

山形大学小白川キャンパス(山形県山形市小白川町一丁目 4-12)

1p-J-5「電場に対する電子状態の局所線形応答に関する研究」

池田裕治, 吉野文弥, 瀬波大土, 立花明知 (口頭)

§ 第 5 回分子科学討論会2011

平成 23 年 9 月 20 日(火)～23 日(金)

札幌コンベンションセンター(札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1)

2E02 「Rigged QED のシミュレーション:原子核運動の寄与と近似法について」

市川和秀, 立花明知 (口頭) (21 日)

2E03 「QED の下での量子状態の時間発展と誘電応答」

瀬波大土、立花明知（口頭）（21 日）

2E04 「フェルミオンとボソンのスピントルクダイナミクス」

立花明知（口頭）（21 日）

2P120 「水素化アルミニウムクラスターの電子ストレステンソル密度解析および電流がおよぼす影響」

寺嶋 亮、池田裕治、市川和秀、立花明知（ポスター）（21 日）

2P127 「運動エネルギー密度による原子の殻構造の研究」

埜崎寛雄、市川和秀、立花明知（ポスター）（21 日）

2P128 「外部電場に対する電流密度の線形応答についての局所的解析」

池田裕治、吉野文弥、瀬波大土、立花明知（ポスター）（21 日）

3P126 「Rigged QED の数値シミュレーション方法の研究」

福田将大、市川和秀、立花明知（ポスター）（22 日）

3P127 「リチウムクラスターの電子ストレステンソルによる解析」

駒沢尚哉、市川和秀、立花明知（ポスター）（22 日）

§ PCOS(相変化記録研究会)2011

平成 23 年 11 月 17 日(木)～18 日(金)

熱海後樂園ホテル

「GeSbTe の CVD プロセスの結晶成長条件に対する第一原理計算」(18 日)

立花 明知、瀬波 大土、新谷 俊通(口頭)